

SPA8000電話アダプタのSession Initiation Protocol(SIP)トランキングパラメータ設定

目的

Session Initiation Protocol(SIP)は、複数のメディア通信セッションを制御するために使用されるシグナリングプロトコルです。SIPは、IPベースのネットワークでセッションを作成、管理、および終了します。SIPトランキングは、Voice over IP(VoIP)を使用して、インターネットへの構内交換作業を容易にします。SPA8000のSIPトランキングパラメータには、プロキシデバッグオプションとハントポリシーが含まれます。プロキシデバッグオプションは、どのプロキシデバッグメッセージが記録されるかを制御します。ハントグループとは、特定のコールを処理するように編成された内線番号のグループを指します。着信コールは、指定されたアルゴリズムを使用して、選択されたハントグループの任意のメンバーに転送できます。複数のハントグループは、通常、複数の着信コールを管理するために使用されます。この記事の目的は、SPA8000電話アダプタでSIPトランキングパラメータを設定することです。

該当するデバイス

- SPA8000

[Software Version]

- 6.1.12

SIPトランキングの設定

ステップ1：管理者としてWeb構成ユーティリティにログインし、[Advanced] > [Voice] > [SIP]を選択します。[SIP]ページが開きます。

SIP Parameters			
Max Forward:	70	Max Redirection:	5
Max Auth:	2	SIP User Agent Name:	\$VERSION
SIP Server Name:	\$VERSION	SIP Reg User Agent Name:	
SIP Accept Language:		DTMF Relay MIME Type:	application/dtmf-relay
Hook Flash MIME Type:	application/hook-flash	Remove Last Reg:	no ▾
Use Compact Header:	no ▾	Escape Display Name:	no ▾
RFC 2543 Call Hold:	yes ▾	Mark All AVT Packets:	yes ▾
SIP TCP Port Min:	5060	SIP TCP Port Max:	5080
SIP TCP Port Min Mod2:	5160	SIP TCP Port Max Mod2:	5180
SIP TCP Port Min Mod3:	5260	SIP TCP Port Max Mod3:	5280
SIP TCP Port Min Mod4:	5360	SIP TCP Port Max Mod4:	5380
SIP Timer Values (sec)			
SIP T1:	.5	SIP T2:	4
SIP T4:	5	SIP Timer B:	32
SIP Timer F:	32	SIP Timer H:	32
SIP Timer D:	32	SIP Timer J:	32
INVITE Expires:	240	ReINVITE Expires:	30
Reg Min Expires:	1	Reg Max Expires:	7200
Reg Retry Intvl:	30	Reg Retry Long Intvl:	1200
Reg Retry Random Delay:		Reg Retry Long Random Delay:	
Reg Retry Intvl Cap:			
Response Status Code Handling			
SIT1 RSC:		SIT2 RSC:	
SIT3 RSC:		SIT4 RSC:	
Try Backup RSC:		Retry Reg RSC:	

Trunking Parameters	
Proxy Debug Option:	none ▾ Hunt Policy: onhook only ▾
<input type="button" value="Undo All Changes"/> <input type="button" value="Submit All Changes"/>	

ステップ2:[Trunking Parameters]エリアで、[Policy Debug Option]ドロップダウンリストからオプションを選択します。トランクパラメータは、Option、Notify、およびRegisterです。オプションは、オプションの応答または要求を送受信するパラメータです。Notifyは、応答と要求に関する通知を提供するパラメータです。Registerは、受信した応答と要求を登録するパラメータです。

- [なし(None)] : このオプションを使用すると、ロギングは行われません。これは、プロキシデバッグオプションのデフォルト設定です。
- 1 - line : このオプションを使用すると、メッセージに対してのみスタートラインを記録できます。
- 1 - 行例外[OPT] : このオプションを使用すると、OPTIONS応答/要求を除くメッセージに対して開始回線を記録できます。
- 1 - 行例外NTFY : このオプションを使用すると、NOTIFY応答/要求以外のメッセージに対して開始回線をログに記録できます。
- 1 - 行例外[REG] : このオプションを使用すると、REGISTER応答/要求を除くメッセージの開始回線をログに記録できます。
- 1 - line excl.OPTINTFYREG : このオプションを使用すると、OPTIONS、NOTIFY、およびREGISTER response/request以外のメッセージに対してスタートラインを記録できます。
- full : このオプションは、すべてのSIPメッセージをフルテキストでログに記録します。
- 完全例外[OPT] : このオプションは、OPTIONS応答/要求を除くすべてのSIPメッセージを全文でログに記録します。
- 完全例外NTFY : このオプションでは、NOTIFY応答/要求を除くすべてのSIPメッセージがフルテキストでログに記録されます。
- 完全例外[REG] : このオプションは、REGISTER応答/要求を除くすべてのSIPメッセージをフルテキストでログに記録します。
- 完全例外[OPTINTFYREG] : このオプションは、OPTIONS、NOTIFY、およびREGISTERを

除くすべてのSIPメッセージを全文でログに記録します。

ステップ3:[Trunking Parameters]エリアで、[Hunt Policy]ドロップダウンリストからオプションを選択します。ハントとは、選択したそれぞれのハントポリシーに適用される着信コールを追跡するプロセスです。

- オンフックのみ：ハントには、オンフック状態の電話機だけが含まれます。
- Any state：ハントには、状態に関係なくすべての電話機が含まれます。

ステップ4:[Submit All Changes]をクリックして、設定を保存します。